

所 属	商工労働部 モノづくり振興課
担当(係)名	モノづくり・デザイン担当 内線 3097

新 部材産業における取引先の拡大支援

1 事業費	【財源内訳】	【主な用途】
3,700	一般財源 3,700	補助金 2,700
(前年度 0)		((財)岐阜県産業経済振興センター)

2 背景・現状

本県のモノづくり産業は、地域経済を担う基幹産業であるが、金型や自動車部品などの部材産業が多く、大手企業からの受注に依存する傾向・体質にある。

他方で、優れた技術や製品を有する企業も多いが、自社のみで新たな取引先や技術連携先を開拓していくことは、経営規模の面から限界も見られる。

今後の部材産業の発展のためには、各企業の持つ「強み」をいかし、取引や商談実績のない県内外の企業に対し、優れた技術や製品を売り込んでいく必要がある。

3 事業目的

部材産業の取引先を拡大するため、県産業経済振興センターをコア機関として、県内企業の連携体制を強化し、県外の手企業等とのビジネス機会を提供する。

4 事業概要

(1) 県内企業の連携強化によるモノづくり企業の競争力の強化(2,000)

自動車関連技術の高度化に向けた「次世代自動車産業等研究会(仮称)」の設置

- ・ 今後の生産拡大が見込まれるハイブリッドや電気自動車等の性能向上につながる関連部材の軽量化や新たな関連部材の開発等を目的に、県内の自動車関連企業等で構成する研究会を設置
- ・ 各メーカー側の求める技術や部材ニーズを収集・把握し、県内企業の新たな製品開発や加工技術に反映させるため、大手自動車メーカーやマーケット・リサーチ会社を招いた企業ニーズセミナーを開催(年3回程度を予定)
- ・ 新たに開発・応用した県内企業の新製品や新技術は、別途、各メーカーや他の産業分野の企業への提案や発表の機会を提供

県内企業連携に向けた「新分野参入・異業種連携ゼミナール」の開催

- ・ 陶磁器の焼成技術の金型産業への応用など、県内企業が有するコア技術の異業種や新分野への展開を目的に定期開催(参加企業は毎回20社程度を予定)

(2) 県外企業との取引機会の拡大(700)

県外の手企業に対する「岐阜県中小企業新技術発表展示会」の開催

- ・ 企業の本社等に出向き、取引や商談実績のない県内中小企業のコア技術や新技術、部材製品や新製品等を一同に集めた発表展示を実施(年間3回、参加企業は毎回30社程度を予定)

(3) 富山県との連携による商談・取引機会の拡大(1,000)

「ものづくり総合見本市inとやま」への出展参加

- ・ 平成22年8月開催の国内外の企業が参加する見本市へ出展参加(国内企業約250社、海外企業約150社が参加予定)

(款)7商工費	(項)1商工費	(目)(3)工鉦業振興費
(明細書事業名)	工業振興費	
	モノづくりセンター事業費補助金	
	海外販路開拓促進事業費	